

くらしの目線で市政を変える

こんにちは 日本共産党 西野さち子です！

発行：2021年9月26日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



敬老乗車証制度を守ろう！署名提出



9月13日に「敬老乗車証制度を今まで守つてほしい」と多くの皆さんと、各地から署名を持って市役所前に集まりました。短時間の集会の後、市庁舎の市長に向かってシュプレヒコールを行い、その後、代表者が当日集まった署名6293筆を京都市に提出しました。醍醐地域の皆さんも署名466筆を持って参加されました。署名は合計6万776筆にもなっています。

今回の行財政改革計画に対する市民意見募集の結果を見ても、今の敬老乗車証制度の改悪に反対の意見が多くなっています。西野市議の集計では、敬老乗車証制度に関する意見537件の内改悪反対が326件で、60.7%の市民が改悪に反対

です。市長はこの市民意見を無視して、9月市会に改悪の議案を提案しました。与党議員はどのような態度を示すのでしょうか。日本共産党議員団は、財政難と言う脅しを理由に敬老乗車証制度の改悪は絶対に反対です。

議員日誌

市民のみなさんの願い実現へご一緒に動きます

北陸新幹線計画に賛成の 市民意見はたった3件

6月12日～7月11日の約1か月間、京都市が行った行財政改革計画に対する市民意見募集には、何と、9千通を超える市民の意見が寄せられました。これまでになかったことです。その中で、北陸新幹線計画に関する意見の京都市の集計では、269件で賛否両論が併記されています。しかし、西野議員が分析した結果、269件の内賛成はたったの3件しかありませんでした。266件は北陸新幹線計画に反対でした。市長はあくまで推進の立場で、市民意見を聞くポーズだけで市民意見の無視は許されません。市長は財政難と言いますが、この計画だけでも京都市の財政は吹っ飛びます。福祉くらしを削って進めることは絶対に許されません。

醍醐它羅谷の千丈川護岸に産廃が！

西野市議は9月18日に、京都府議、宇治市議、滋賀県議、大津市議、地元自治会長、森林組合の皆さんと現地視察と懇談をしました。伏見土木管理の河川護岸の上に産廃が積まれ、フレコンバッグがあちこちで破れて産廃が出ていました。すぐ上の山（宇治市）には、大規模土石流の災害を起こした熱海の数倍もあると思われる盛土があります。河川下流には福祉施設が3施設あります。この場所以外にも違法に産廃や建設残土が

持ち込まれていると言われる場所があります。まずは伏見土木や京都府に申し入れる事になりました。熱海や大岩山のような災害を二度と起こさないためにも、厳しい指導が必要です。



決算議会が始まりました

2020年度の決算を審議する9月市会が22日から始まりました。9月24日は補正予算審議。30日10月1日は代表質問。書類調査を経て10月5日から12日まで局別質疑、18日19日が市長に直接質問する市長総括質疑があり、10月27日に終了します。新しい議場での質疑の傍聴において下さい。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!

☎ 621-6717